

第178回明専塾(株)三井ハイテック)に参加して

工学部電気電子工学科4年 森園 大樹



はじめに

令和元年7月26日、戸畑キャンパスの中村記念館において、第178回明専塾が開催されました。今回は株式会社三井ハイテックのOBの方々に講演していただきました。株式会社三井ハイテックは、超精密加工技術を武器として、金型やリードフレーム、モーターコアなどを作る北九州の企業です。とくにモーターコアは国内シェアの70%を占めており、EV車の発展などからモーターコアの需要も高まっていくので、これからさらに成長していく企業だと思えます。私は今年度の内定者として、実

際に三井ハイテックで働く先輩のお話を聞きたかったので参加しようと思いました。

講演会

今回の明専塾ではまず、南正貴先輩が阿蘇の子会社の社長としてどのように活躍されたのか、次に中村良治先輩から社会人ドクターについての話、白井淳先輩から、モーターコアの技術についての話、下澤優太先輩から社会人になる前に知っておきたかったことについて、最後に南正貴先輩にMr.トルネード藤田哲也の生涯について講演していただきました。

特に中村先輩の、社会人ドクターになり、働きながらその分野について研究できることのメリットや、社会人ドクターの負担についてのお話、下澤先輩の終身雇用制度が終わる中で、自分の市場価値を上げることが大事であるというお話は、これから

社会人として生活していく上でとても参考になりました。



講演会の様子

懇親会

懇親会には、講演していただいた三井ハイテックの社員の方と多くの学生が参加しました。社員の方と立食形式で、食事をしながら直接お話をすることができ、講演会では聞けなかったことを質問できる貴重な経験をさせていただきました。

社員の方は、とても親切に話を聞いてくださり、入社してからどんな

風に過ごしてきたか、実際に働いてみて感じたことなど、とても参考になる良いお話が聞けて、心から明専塾に参加して良かったと思えました。



懇親会の様子

最後に

最後に、ご多忙の中、私たち学生に講演をしてくださった株式会社三井ハイテックの諸先輩方、及びこのような貴重な機会を設けていただいた明専会の方々に心より御礼申し上げます。

(令和元年10月記)